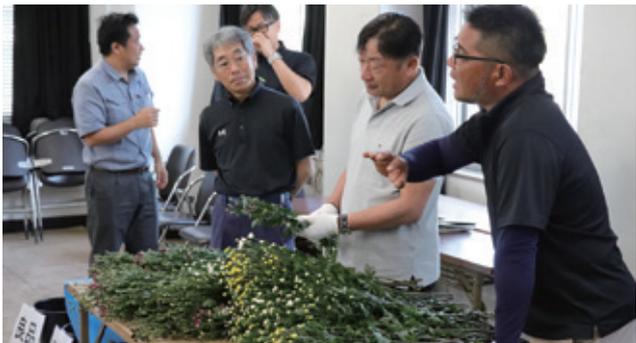




立派な小菊ができました

小菊の目揃会

6月19日にJA水郷つくば牛久支店で小菊の目揃会が行われました。目揃会では生産者と関係者が花・茎・葉のバランスや色から等級を決め、出荷基準に見合うかなどを丁寧に見定めました。牛久市は小菊栽培が盛んで、生産された良質な小菊は全国各地に出荷されています。山本誠司部会長は「今年も立派な小菊ができ、とてもうれしく思う」と話しました。



願いを短冊に込めて

ひたち野うしく七夕フェスタ2025

7月1日から7日にひたち野うしく駅で「ひたち野うしく七夕フェスタ2025」が開催されました。6日のメインイベントでは、うちわ作りなどのワークショップやコンサートが催され、多くの家族連れで会場が賑わいました。また期間中、駅の自由通路には七夕飾りが設置され、市民の皆さんが願いを書いた、たくさんの短冊が飾られました。



市内優良事業者を表彰

第1回牛久市優良建設業者表彰

市が発注した建設工事に対し、誠意をもって適切に施工し、特に優良な成績で完成させた建設業者の実績を称える牛久市優良建設業者表彰式が7月1日、市役所で行われました。施工体制や施工状況、出来栄え、品質などの工事の評定で総合的に優れていることなどを選定基準とし(株)木村建設、飯島・木村特定JV(飯島電気工事(株)、木村電設工業(株))、(株)塚原建設、桂建設(株)が表彰されました。



熱中症予防を企業とともに

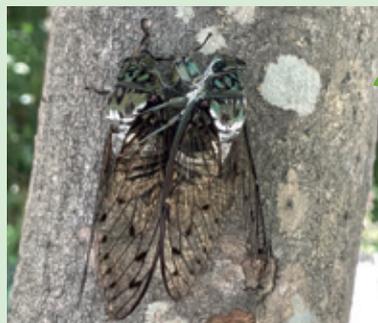
熱中症対策普及団体指定式

この度、市は6月18日付けで「牛久市熱中症対策普及団体」に古河ヤクルト販売株式会社を指定し、それに伴い指定書交付式を30日に行いました。これにより同社には市内ヤクルト定期購入世帯に対し、熱中症予防のチラシ配布などの啓発や相談等の活動を行うことで、自ら熱中症を予防できる市民を増やし、熱中症患者の減少にご協力いただきます。



透明な羽をもつ体長5cmから6cmくらいのセミで、太い胴体のわりに頭部の幅が狭い。小顔のプロポーションと、黒地に緑色や白の斑紋が特徴です。オスは、少し鼻にかかったような「ミン、ミンミンミン」がよく通る声で鳴きますが、夏の季節感を出すための効果音として、テレビなどで頻繁に使われることから日本人なら誰もが、姿を知らなくとも声は知っているのではないのでしょうか。

東日本では平野部に、西日本では山地に多く見られますが、近年、都市部の公園などで増えています。分布の変化の要因として、他のセミよりも乾燥した環境に適応しているためではないかと言われています。



しぜん
大好き
～牛久の生物～
ミンミンゼミ
(ミンミン蟬)
カメムシ目セミ科



地域の安心・安全を守る

遠距離中継送水訓練

6月29日、牛久運動公園において「遠距離中継送水訓練」を実施しました。この訓練は市内の消防団28分団が参加するもので、火災発生場所が消防水利から遠い場合を想定しており、防火水槽から各分団の消防車両のポンプを中継し放水地点まで水を送ります。各分団員らは消防隊員からの指導のもと実際に火災が起きた際に、迅速に送水隊形を組み他の分団と緊密に連携を取り、送水、消火活動が行えるよう、訓練を行いました。



牛久の味、いただきます！

「牛久の日」給食

6月19日、市内小・中・義務教育学校では地産地消や食育推進を目的とした「牛久の日」給食が実施されました。この日、向台小学校のメニューは、ごはん、牛乳、牛久野菜のカレー、いんげんのサラダ、メロン。児童たちは牛久の美味しい野菜がたくさん入ったカレーや、甘くてみずみずしいメロンを食べ、「とってもおいしかったです」と笑顔で話しました。



牛久市をPR

●牛久栄進高校の生徒も参加、「フレンドリータウンデイズ牛久の日」

7月20日、茨城県立カシマサッカースタジアム(鹿嶋市)で行われた鹿島アントラーズのホームゲームで、「フレンドリータウンデイズ牛久の日」が実施され、牛久市も参加しました。当日は市の特産物を販売するほか、牛久栄進高校の生徒がフォトスポットやキックターゲットを企画運営し、来場した方々に牛久市をPRしました。



●県アンテナショップ、日替わりで牛久をPR

6月19日から22日に東京都銀座にある茨城県アンテナショップ「IBARAKI sense」で牛久市の特産物を日替わりで販売する「牛久を食べよう～おいしさ満開！牛久の5日間～」を開催しました。開催中、日替わりで河童米やワイン、落花生製品などの特産品やTVアニメとのコラボ商品を販売し、牛久の味を知ってもらう機会となりました。



体操で介護予防をお手伝い うしくかっぱつ体操普及員22回生が誕生

7月7日、4人の市民の皆さんがうしくかっぱつ体操普及員としての第一歩を踏み出しました。この体操は、転倒予防のために重要な「筋力」「バランス」「柔軟性」の強化を盛り込んだ市オリジナルの体操。市では本普及員を毎年養成しており、現在約200人が、区民会館などで体操を実践し、地域で介護予防に取り組んでいます。これから体操を始めたい方、ぜひお近くの会場に足を運んでみませんか？ ※お住まいの行政区の実施状況については医療年金課(☎内線1728)へ。





牛久シャトーの環境美化を 地元企業による除草ボランティア

7月5日、メクテック(株)および(株)MEK-Jの関係者により、地域貢献活動の一環として牛久シャトーの除草・清掃作業が行われました。当日は暑い中、約100人が参加。園内の竹林やミュージアム周辺を除草した参加者からは「日本遺産として景観を保つことに貢献できてよかった」との声が聞かれました。



暑い夏を乗り越えよう

暑い日々が続く中、少しでも涼を感じてもらおうという取り組みが今年も行われています。

●牛久駅のエコシャワー

牛久駅東口に設置。日中、一定間隔で噴射しています。

●市役所西側近隣公園の水遊び場

子どもたちに人気の水遊び場。タープやパラソルで休憩もできます。



ヘルプマークを配布しています

外見からはわからなくても援助や配慮が必要な方がいます。自分自身でその周知をしたい方が「知らせる」マークとしてヘルプマークを配布しています。一般の方がそのマークを見たときに思いやりのある行動や声かけをお願いすることも目的としています。

問 障がい福祉課 ☎内線1781、1782

- ▶配布場所：障がい福祉課
- ▶配布期間：8月1日(金)より
- ▶対象：市内在住の方、義足や人工関節を使用している方や妊婦援助や配慮を必要としている方

※受け取りは家族でも可。
1人1個配布。



▲長澤さん



▲のともむ



▲アテドモガナ



▲草葉



▲きくらげ

夏深し七日で草は生え揃い
夏多田さん おみ
夏の雨色とりどりの傘がゆく
和多田さん
この夏は酷暑にまいる毎日で
宮内さん
愛犬とクラーサーをかせてひとやすみ
山崎さん
朝の慈雨あさがおゴーヤ嬉々として
本田ゆめ
夏むかえ時代の流れを伝えるは
川、海、プールと三世代から
三喜男
この夏は白寿になりしわれなれど
ひろこさん
河童に恋しパレード参加

文芸さろん 葉月



次回募集
テーマは
「秋」

【あて先】〒300-1292 牛久市中央3-15-1「広報うしく文芸さろん」係
FAX: 871-3246 ☒ kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)



※掲載作品は担当課にて審査の上、決定します。投稿いただいた作品が必ず掲載されるわけではありません。